

広告特集 企画・制作 朝日新聞社メディアビジネス局



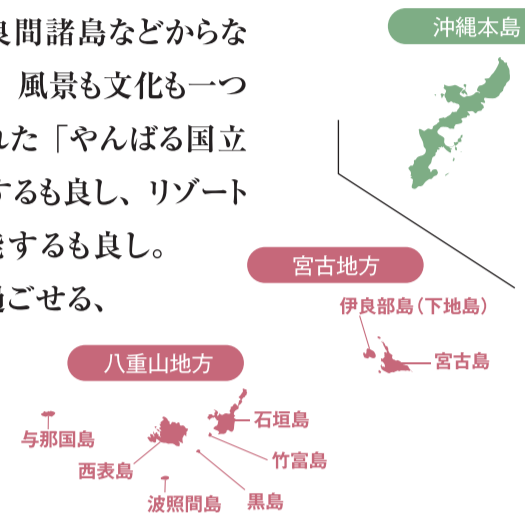
サイプレスリゾート久米島

心も身体も リゾートを満喫 冬の沖縄には 贅沢な時間が流れる

大人旅

Having special memory with...
大人の時間を沖縄で

観光名所や歴史・文化スポットが点在する沖縄本島。一方、宮古諸島、八重山諸島、慶良間諸島などからなる離島は、本島以上に自然が豊かで、風景も文化も一つひとつが個性的。今年9月に認定された「やんばる国立公園」をはじめ、豊かな自然を堪能するもよし、リゾートホテルで極上のホスピタリティを堪能するもよし。沖縄には、大人が贅沢なひとときを過ごせる、ゆったりとした時間が流れている。



豊かな自然と多くの観光名所が 大人の“旅ごころ”をくすぐる

先ごろ、沖縄県では3番目の国立公園に指定された、本島北部に広がる「やんばる」の森。国内最大級の亜熱帯照葉樹林が広がるこの公園をはじめ、沖縄には大人の“旅ごころ”をくすぐる、豊かな自然と数多くの観光名所が点在している。

本島ばかりでなく、離島も見どころいっぱい。『球美の島』との異名を持つ久米島には、現存する民家としては沖縄県最古と言われる「上江洲家」や、琉球王国時代から伝承される久米島紬など、独自の歴史観を味わえるスポットが点在する。これからの時期は、本島・離島の随所で、寒緋桜やデイゴの花が咲き始め、きっと一足早い春の訪れを体感できるだろう。

また、石垣島では、海と繋がった鍾乳洞「伊原間サビチ洞」の散策や、マングローブジャングルをカヤックで巡る探検ツアーが大人気。

那覇空港はもちろん、宮古島、石垣島とも東京からの直行便があるため、夏



はての浜(久米島)



伊良部大橋(宮古島)



上江洲家(久米島)

場は海水浴やマリンスポーツを楽しむ観光客で大いに賑わう沖縄だが、大切な人と2人で、あるいは気心が知れた仲間と一緒に出かけののなら、オフシーズンの今こそ絶好の時期。

宮古島に渡れば、日本一美しい海岸と称される「与那覇前浜ビーチ」や、美しい海岸線が一望できる「東平安名崎」、潮が引いている時しか見ることができない神秘的なスポット「保良泉鍾乳洞」など、この島だけの自然を満喫できる。レンタカーや観光タクシーを利用して、日本最長の無料海上橋である「伊良部大橋」を渡るのも、宮古島ならではの楽しみ方。絶景をのんびりと眺めたり、美しい砂浜を散策したり、温かな地元の人たちと触れ合ったり……。『大人旅』に相応しい時間が待っている。

「球美の島」久米島で過ごす 極上の沖縄時間

1月でも平均気温が17度もある冬の沖縄へ、十数年ぶりに夫婦2人だけの旅……。そんなお2人には、贅を尽くした沖縄のリゾートホテルで、のんびりと過ごすプランをオススメしたい。

例えば、久米島に建つ、「サイプレスリゾート久米島」。全室オーシャンビューのゲストルームの眼前には、まばゆいばかりに碧い久米島の海が広がり、そこが日本であることをしばし忘れさせてくれる。

久米島牛や地元食材を和食やフレンチの技法で仕上げるこだわりの創作料理や生産量国内トップの車海老を使った「車海老ドッグ」などに舌鼓を打つのもいい。東洋一の美しさと称される沖合の砂州「はての浜」を楽しむツアーも人気だ。

ビーチ沿いの風景を楽しみながら軽く汗を流せる、「久米島シーサイドパークゴルフ場」も、本格的なコースほど気負わずに、夫婦で気軽に立ち寄れるスポットと言えそう。また、奥様には、久米島沖の深海から取水したミネラル豊富な海洋深層水で、パーデ(ドイツの伝統的な温湯療法)の爽快感を味わえる「パーデハウス」も好評。

久米島には、大人の2人の特別な時間を、鮮やかな記憶とともに彩ってくれるスポットが多数そろっている。



久米島シーサイドパークゴルフ場



パーデハウス

地元をよく知る人と歩くと 見え方・感じ方まで変わってくる

沖縄県には九つの世界遺産がある。琉球王国の栄華を今に伝える「首里城」。歴史は琉球王国成立前にまでさかのぼる「今帰仁城跡」。沖縄の宗教観を今に伝える「斎場御嶽」。沖縄には、数多くの歴史スポットが点在している。



斎場御嶽



園比屋武御嶽



今帰仁城跡

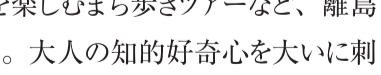
ガイドブック片手に巡っても、王朝時代へのタイムスリップ気分は味わえるだろうが、地元の歴史・文化に精通したガイドと一緒に現地を歩く「*まちまーい」を、是非とも体験していただきたい。例えば、沖縄県のシンボルとも言える首里城。誰もが知っている観光名所だが、まちまーいガイドと一緒に歩くと、見え方も感じ方も、きっと変わってくるに違いない。

『正殿前の御庭の敷き瓦は、どうして正殿に対して斜め向きになっているのでしょうか?』、『世界遺産である「園比屋武御嶽」の石門は、どこにつながる門でしょう?』などなど、ガイドブックには載っていない雑学や秘話が、まちまーいガイドから次々と飛び出してくるだろう。逆に、『立派な龍の絵が描かれているけど、どうして指が4本しかないの?』など、不思議に感じたことをガイドに質問するのも楽しいはず。

世界遺産の歴史スポットばか

りではなく、自然の中を散策するコース、メインストリートの裏通りを巡るコースなど、いろいろなコースが設定されているまちまーい。歴史を彩った豪族や武将たちが活躍したエリアである「平良」の史跡や文化財を、ガイドとともに巡り、宮古島統一の歴史物語を楽しむまち歩きツアーなど、離島でもまちまーいを実施中。大人の知的好奇心を大いに刺激してくれる、沖縄ならではの楽しみ方といえそうだ。

※まちまーいとは、まちを巡るという意味。歴史や文化に詳しい地元ガイドと歩くツアー。沖縄県内各地で開催されている。



まちまーいの様子

本島 & 離島 activity

久米島紬(久米島) 時を超えて伝わる技術

15世紀後半、中国の養蚕技術が久米島に伝わり、産業として広まったと伝えられる「久米島紬」。国の重要無形文化財であり、国内の「紬」技術の発祥とも言われる伝統工芸は、現在も、久米島の特産品として受け継がれ、体験工房も楽しめる。



久米島馬牧場(久米島) 馬とともに島内散策

琉球王朝時代は、多数の馬を中国に輸出していたという沖繩。「久米島馬牧場」は、在来種の馬や与那国馬などにまがり、島内散策を楽しむスポット。浜辺の散策から山間部の探検まで、様々な乗馬コースが準備されている。



水中鑑賞 & サンセットクルーズ(宮古島) 鮮やかな色彩の魚たちが目の前に

県内でも、特に透明度が高い宮古島の海。県内初登場の海中展望型客船「モンブラン」のアクアランジで、海中を鑑賞したり、エメラルドグリーンが堪能できる。特にシェフ自慢の料理に舌鼓を打ちながら、海に沈む夕陽を楽しむサンセットクルーズは人気だ。



パラセーリング体験(本島) 那覇沖合の風景を上から堪能

マリンスポーツには不向きな季節でも、沖縄の美しい海を楽しむアトラクションとして人気のが、那覇沖合の「パラセーリング体験」。高いところが苦手な人のために短めのロープも準備されており、那覇沖合の離島の風景まで、上空から優雅に堪能できる。



空のアクセス

- 那覇へ ●羽田空港/約2時間55分...1日31便
- 成田空港/約3時間25分...1日7便
- 石垣島へ ●羽田空港/約3時間30分...1日4便
- 宮古島へ ●羽田空港/約3時間25分...1日2便
- 久米島へ ●那覇空港から約35分...1日7便

※所要時間はおよその時間で、気象条件によって異なります。上記は2016年11月の情報です。

気候について

- 1月 ●平均気温16.8℃ ●平均海水温21.7℃ 強い北東季節風が吹き、雨の多い季節。
- 2月 ●平均気温17.9℃ ●平均海水温21.1℃ ひと雨毎に暖かさが増えます。
- 3月 ●平均気温18.4℃ ●平均海水温21.2℃ HIに暖かくなり様々な花が咲き始めます。

アンケートに答えて 沖縄へ行こう! 春のプレゼントキャンペーン

【応募期間】2016年12月16日~2017年2月17日

旅行券やホテル宿泊券、商品券や各種ご優待券など、豪華商品が当たる! あなたもアンケートに答えて賞品をGETしよう!!

詳しくは「しゅんおきキャンペーン」サイトへ
<http://cp.okinawastory.jp/top/presents/winter/>



大人旅の詳しい情報は

しゅんおき

検索

